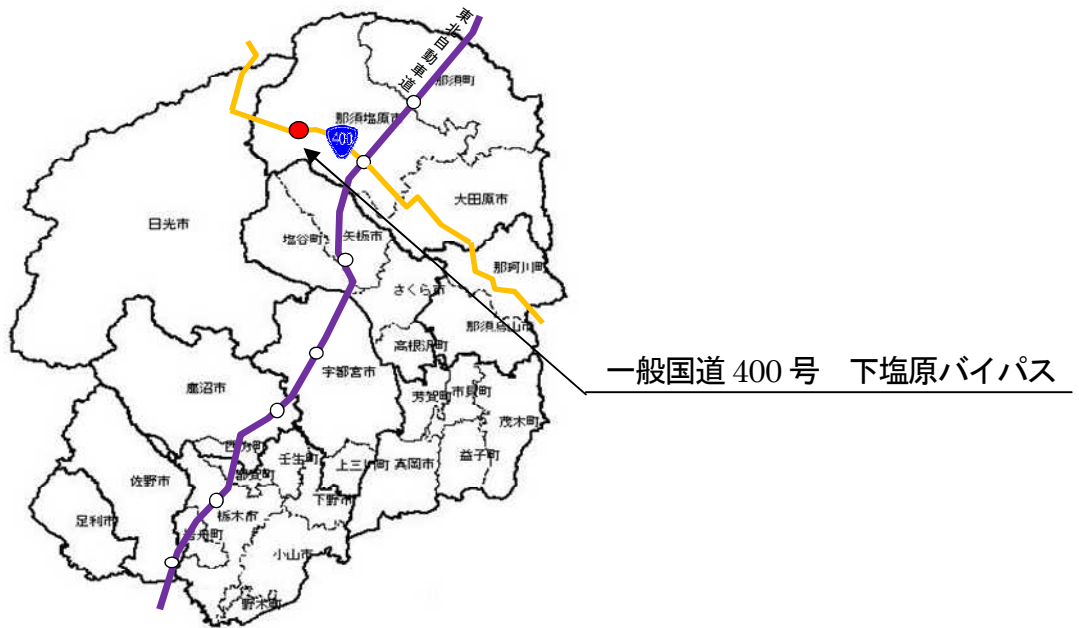


道路事業の再評価概要書

() は、当初計画時

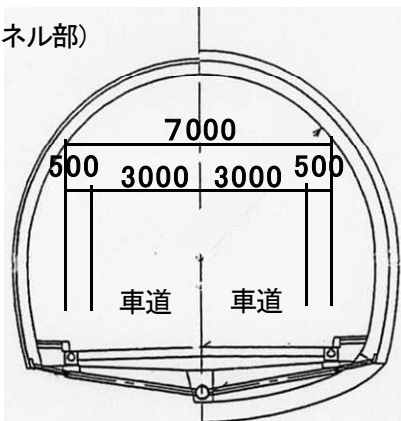
		番 号	3		
		事業主体	栃 木 県		
事業名	快適な道づくり事業		事業所管課	県土整備部 道路整備課	
路線・河川名	一般国道 400号		事業箇所名	那須塩原市 下塩原バイパス	
事業区間	那須塩原市 関谷 ～ 塩原		事業延長	4,600m	
H16年度事業化		H17年度用地着手		H19年度工事着手	
事業期間	(H28) H16年度～H31年度	事業 進捗 状況	基準年次：【平成25年度末時点】		
[うち用地補償費]	[7.0 (3.0)億円]		進捗率		
全体事業費	150.0 (150.0)億円		[うち用地補償費]	[4.6億円]	[66%]
			既投資事業費	76.6億円	51%
事業概要					
<p>国道400号は那須塩原市・大田原市等本県の北部地域を横断し、福島県会津地域へ至る幹線道路であるとともに、塩原温泉郷へアクセスする道路として重要な路線である。</p> <p>しかし、本路線は急峻な地形のため台風や豪雨時には土砂流出や斜面崩落が発生し、本区間の大部分が連続雨量200mmで全面通行止めとなる異常気象時通行規制区間に指定されている。</p> <p>また、現道は幅員が狭く、急カーブが連続しているため、大型車のすれ違いが困難となっており、行楽期等に渋滞が発生し、交通の支障となっている。</p> <p>このため、安全・安心で円滑な交通を確保するとともに、本県の主要産業である観光の振興を図るため、トンネルを主体としたバイパスの整備を行うものである。</p>					
事業を巡る社会経済情勢等の変化					
特になし					
事業の投資効果					
1 費用対効果分析結果		【総便益 (B)】	【総費用 (C)】		
(1) 事業全体		B/C = 1.1	170.2億円	148.2億円	
(2) 残事業		B/C = 2.2	146.7億円	66.1億円	
2 事業の整備効果等					
<ul style="list-style-type: none"> ・異常気象時の防災機能向上を図り、安全で円滑な交通の確保 ・急カーブおよび幅員の狭い箇所の解消による行楽期等の交通渋滞緩和 ・西那須野塩原ICから塩原温泉郷へのアクセス性強化による観光振興への寄与 					
事業の進捗状況等					
1 事業の進捗状況					
<ul style="list-style-type: none"> ・全体区間のうち、平成23年度に第1トンネル(がま石トンネルL=1,464m)を供用 平成24年度に第2橋梁が完成(未供用) ・現在第2トンネル本体工事を推進中 					
2 今後の事業進捗の見込み					
<ul style="list-style-type: none"> ・第2トンネルおよび第1橋梁の整備を推進 ・平成31年度に事業完了予定 					
コスト縮減等					
1 コスト縮減方策					
<ul style="list-style-type: none"> ・再生骨材、再生アスファルト合材を活用し、コストを縮減 					
2 代替案立案等の可能性					
<ul style="list-style-type: none"> ・トンネル・橋梁等、主要構造物の工事に着手しており、代替案の計画は困難 					
事業の対応方針(案)		現計画で事業を継続する。			

事業箇所 (位置図・概要図)

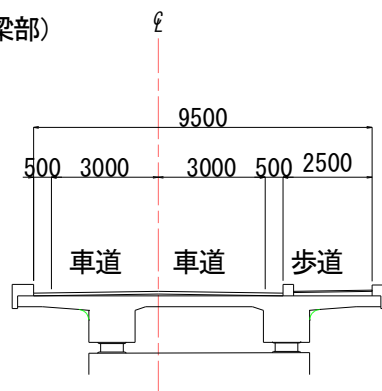


標準横断面図

(トンネル部)



(橋梁部)



概要図

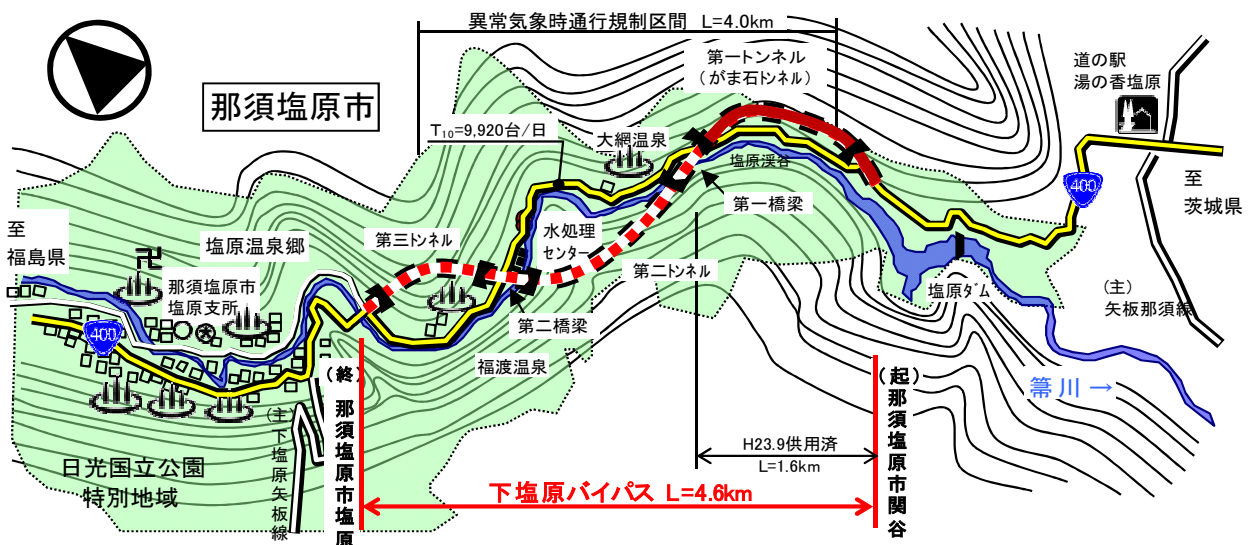




写真 1 : 大型車両すれ違い困難状況



写真 2 : 現道渋滞状況



写真 3 : 供用済区間 (がま石トンネル)